

01 自動車総合診断装置

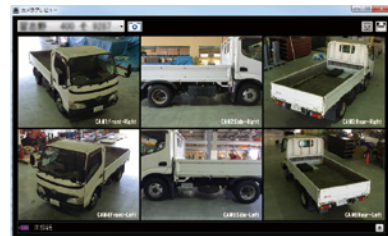
全方位検査車両撮影システム

CS-Photo α 6 (標準カメラモデル)

CS-Photo α 6-HD (高解像度カメラモデル)



自立式スタンド仕様



画面サンプル

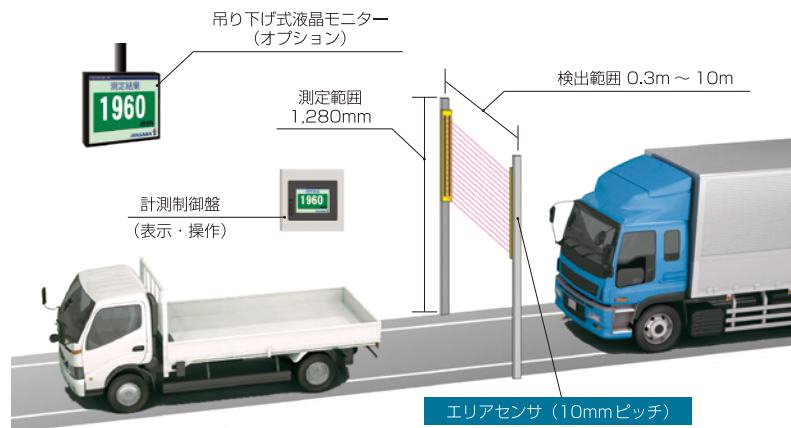


オプション
CS/IDIS α /IDIS
対応

車両高さ測定装置

Vehicle Height Measurement VHM-1280

- 高精度エリアセンサを使用、車両が通過するだけで
簡単・素早く車両の高さを測定可能。
- 測定範囲は1,280mm（最大測定値4,000mmとした
場合、2,720～4,000mm）



02 車検機器

ブレーキ・速度計複合試験機

IBS-1050 / IBS-1030

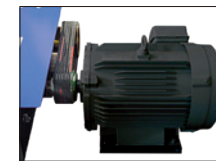
- 【見やすく】【使いやすく】【測りやすく】をテーマにした本体・デジタル指示計・リモコンが軽自動車から大型車までの測定の精度、検査効率を大幅に向上させます。さらにIBS-1050は静音ローラ（特殊溶射仕上げ）の採用で環境性能アップを実現しました。
- ローラ：（静音仕様）ローレット加工＋ニッケル溶射（IBS-1050）（標準仕様）溝ローラ 高耐久仕様（IBS-1030）

商品型式	IBS-1050	IBS-1030
型式/型式試験番号*	IBS-1050/JASE-B・S-20	IBS-1030/JASE-B・S-16
許容軸重	10t	
測定範囲	制動力0～3,000daN、速度計0～120km/h	
ローラ	φ185×1,250mm	
寸法	W3,530×D750×H480mm	
電源	AC200V 3.7kW、AC100V 3A	



モータ駆動装置MDシリーズ

- 駆動軸から速度計の検出を行っていない車両等の速度計検査を容易に行うため、ローラをモータで回転させスピードメータの計測を可能にします。



商品型式 *	MD-7.5	MD-15BS	MD-22BS
許容軸重	500kg	1,500kg	2,000kg
最大駆動可能速度	82km/h		
電源 (AC200V)	7.5kW	15kW	22kW

サイドスリップテスト

SST-1050B

- デジタルまたはアナログメータにより、サイドスリップ値が正確に表示されます。
- 実績のあるフレーム一体構造の、コストパフォーマンスに優れたベーシックモデルです。
- ガソリンスタンド等に設置の場合は、設置許可等が必要となりますのでご相談ください。

SST-1080W (左右分離式)

- サイドスリップ値と軸スリップ値の測定が可能です。
- 左右踏板が分離しているので対象車種のトレッド幅に合わせた設置、点検ビットをまたいだ設置ができます（軽自動車を対象とする場合、設置条件あり。踏板内幅寸法875mm以下）。
- ワイヤレスリモコン（標準装備）で、電源ON/OFF・フリー／ホールドの設定・解除及び指示表示切替ができます。

商品型式	SST-1050B	SST-1080W
型式/型式試験番号*	SST-1050B / 317	SST-1080W / JATA-A-1
許容軸重	10t	
測定方式	左右一体式(踏板連結型)・ ポテンションメータ式	左右分離式(踏板分離型)・ ポテンションメータ式
測定範囲	IN15 ~ 0 ~ OUT15mm/m	●サイドスリップ(mm/m) IN15 ~ 0 ~ OUT15 ●軸スリップ(mm/m)
寸法	W2.930×D610×H174mm	W1.670×D910×H190mm(片側)



ボギーローラ

HR-1030

- 後輪2軸車のスピードメータ測定に対応。
- ローラー面長は「IBS-1050 / 1030」と同長。

商品型式	HR-1030
許容軸重	10t
ローラ	φ135×1,250mm
寸法	W3,450×D900×H250mm

※特別仕様をご希望の際は、ご相談ください。



*国土交通省の定める自動車検査用機器具の技術基準・審査基準に適合。